



< 第26号 >

東杏印刷は医療現場を支える皆様・患者様にとっての快適な医療空間づくりをお手伝いします

発行所



TOKYO PRINTING CO., LTD.

東杏印刷株式会社

〒178-0063

東京都練馬区東大泉2-11-4

TEL 03-3923-1101(代)

FAX 03-3923-1109

あんずだより編集部

http://www.tokyp.co.jp

スマートフォン専用



あんずだよりのバックナンバーがご覧いただけます

集ラコ

「紙の基礎知識」 私たちに身近な『紙』について考えよう!

東光紙商事株式会社 代表取締役 川口達也

今月号は2014年の第17号以来、久々の登場となります。東光紙商事株式会社代表取締役川口達也氏の「紙の基礎知識」第三弾をお届けいたします。ご家庭や職場でも大変身近な紙、今回はその紙の価格について寄稿して頂きました。選び方や、買い方によってはコストダウンにもつながりますので是非一読ください。

紙の価格から質や厚さを考えるのも、コストダウンに繋がる方法の一つです

紙の基礎知識のお話も今回で3回目になります。今回は紙の価格についてお話したいと思います。紙の単価はkg単価、枚別単価、連単価(千枚単価)、m単価、m単価等多種にわたっており、では、何故これほど沢山の単価単位があるのか、ご説明したいと思います。用紙の売買は種類によって、枚数から10万枚等、枚数にはらつきがあります。これは主に用紙の種類、用途によりたくさん枚数を使用する紙、枚数程度しか使用しない紙とさまざまに異なる原因です。価格として多く使用される単価単位はkg単価で、次に使用される単位は枚単価、連単価です。殆どの取引はこの3種類によって取引されています。その中でもkg単価が一番計算しやすい為、一般的な取引単価となっております。紙1kgでいくらか、大量に使用され

だまだ輸入紙に不安がある事は否めません。そういう意味では多少単価が高くても、特に定期品に関しては国産品の方が安心して使用できるかと思えます。次に用紙の価格差について説明します。用紙には薄物格差、厚物格差が存在します。薄い紙を抄く場合は、通常と比較した場合、途中で紙切れ等が発生しやすい為機械の抄造速度を遅くする必要があります。この為通常の斤量の用紙と比較すると、同じ時間機械を動かしても仕上がる数量が少なくなる為、単価格差が発生致します。しかし薄い紙が高いかという点、そうではありません。薄い紙は当然重量が少ない為、総金額は安くなります。

厚物格差に関しては、薄物格差ほど多くはありませんが、格差のある品種としては上質紙、色上質紙、クラフト紙等が挙げられます。つまり厚いものは当然重量が増す為価格も高くなる



川口達也氏プロフィール

東光紙商事株式会社 代表取締役 川口達也
1965年9月8日生まれ。日本大学法学部政治経済学科卒業後、昭和63年服部紙商事株式会社入社。入社後8年間用紙の経験を積み平成7年に東光紙商事株式会社に入社。その後、常務を経て平成17年8月に代表取締役社長に就任。

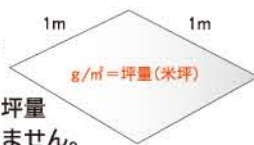
紙のマニマニック知識



坪量(米坪)とは?

1平方メートルあたりの紙1枚の重量のこと。

重量単位にはgを用い、g/m²と表示します。同じ銘柄の紙の場合、坪量が大きくなるほど、厚い紙といえます。ただし、紙の種類は豊富でその密度もさまざまです。違う銘柄の紙を比べる場合は坪量の大小だけで厚薄は判断できません。



連量とは?

1連あたりの重量のこと。

連量はkgで表示します。1kgあたりの価格を多く用いる紙の取引には欠かせません。



という事です。用紙を使用するにあたり、コストを下げるにはなるべく重量の軽い紙を使用するか、寸法の小さな紙を使用する事です。定期的に変更する

皆様の生活に少しでも紙を使用いただけたらと思う、色々な提案ができればと思っておりますので、紙に関する事であれば遠慮なくお申し出下さい。

用紙であれば製紙メーカーにより多少の数量差はありますが、ロットがまとまれば規格サイズより寸法を小さくし、多少でも厚さが出るとオリジナルの用紙を作成し、コストダウンを図る事も可能です。最近では単価的に高いですが和紙が注目を集めたり、紙の良さが見直されてきたように感じます。

自動おしほり機「フルス」の販売開始。医療・介護施設で問題となる衛生管理に優れた「除菌タオル」がいつでも清潔で簡単に使用することができるようになりました。



お薬手帳「スーパーエコ」緊急販売。4月の法改正に伴い、お客様からのご要望が特にかかった4Pの簡易型お薬手帳「スーパーエコ」を発売、幅広いお客様からご注文いただいております。



「春の買っ得キャンペーン」の実施。増税前に対し一部対象商品を変更し、1ヶ月限定で「春のご準備キャンペーン」を行いました。



「増税前買っ得キャンペーン」の実施。去年4月からの消費税8%増税に伴い、2ヶ月に亘りプリンター薬袋を中心とした当社の主力商品のキャンペーンを行い、お陰様で好評のもと終えることができました。また、初めての試みとしてタフプロイド版のDMを送付しました。



夏恒例「薬袋買っ得キャンペーン」の実施。毎年恒例の手書き薬袋、プリンター薬袋のキャンペーンに加え、カタログライフシリーズの木のおもちや、体組成計、スタンドミラー、ドアチャイムもラインナップに追加。ご好評いただきました。



東杏印刷の2014年度を振り返ってみました

東杏印刷はおかげさまで1月末日をもちまして決算を迎えました。毎年恒例となりましたあんずだより編集部による1年間の振り返りを、今後のお役立ちをお約束しつつ、行いたいと思います。

デザインズおくりぶくろ Vol.2発売。第一弾へのご意見をもとにデザインをリニューアル。読むだけで患者さんを元気にする「ことば」シリーズや大人の方向けの「花」シリーズなどが新たに増え、組合せでの購入の幅もグッと広がりました。



ネットショップでの「ネット市場」開設。ネットショップ限定のお買得商品のご紹介市場を開設しました。今後もお買得情報をお見逃しなく。



「あんずだより」薬局向け「すこやか健康茶」配布。リーダ株式会社との提携により、あんずだよりの同梱で健康茶サンプルの無料配布を実施、多くの調剤薬局様からケースサンプルのご要望をいただきました。



角底薬袋の仕様変更及び増品の実施。今まで二種類だった角底薬袋(中・大)の紙質・寸法の変更を行い、新たに小・特大を加え、合計4種類となり、品質の改善によって、ケースもコンパクトに、プリンターにも対応可能になりました。



お薬手帳リニューアル新デザインとして「タウン」・「アーカイブ」が登場。「タウン」は初めての20P、「アーカイブ」は36Pのニューデザインです。



